



誰もが自分らしくいるために ～地域や学校でつくる多文化共生～

あなたにとっての“らしさ”とは何ですか？

私たちはみんな、育ってきた環境や考え方、感じ方がちがいます。家族の中でもちがうように、社会の中ではもっといろいろな“ちがい”が広がっています。そして、“ちがい”ばかりではなく、私たちには“おなじ”もたくさんあります。“ちがい”や“おなじ”が溢れるなかで、「自分らしくいる」とはどういうことでしょうか？周りの人も“その人らしく”いられる社会とは、どんな社会でしょうか？ちょっとだけ立ち止まって、みんなで楽しく考えてみませんか？この研修では、地域や学校でそんな場をつくるためのヒントをたくさんお伝えします。一緒に知り、気づき、行動につなげて行きましょう。

2026年1月31日(土)13:30～16:30

会場： レンタルオフィスLINK B館 415号室
静岡駅から徒歩2分（静岡市葵区紺屋町8-12）

対象： 静岡県内の学校関係者、NGO/NPOスタッフ、学生など、
国際理解教育や多文化共生に関心のある方(中学生以上)

定員： 20名程度(先着順・要予約)

参加費
無料



すぐに実践できる
ヒントがたくさん！

当日のプログラム(予定)

- 13:00 受付開始
- 13:30 開会、研修のねらい説明
- 13:35 アイスブレーキング
参加型ワークショップ
多文化共生とは？
アンコンシャスバイアス
ネパールでの体験談
誰もが暮らしやすい社会にするために
- 16:15 お知らせ、アンケート記入
- 16:30 閉会



＼楽しく参加型で学べます／



こういう方におススメ！

- ・多文化共生という言葉は知っているけれど、イメージがつかみにくい方
- ・地域や学校で“ちがひ”や“おなじ”を受け入れ、互いに尊重できる場づくりに関心がある方
- ・多様性をテーマにしたワークショップや授業を企画したい方
- ・自分の価値観を見つめ直したり、広げたりしたい方
- ・楽しく学べるファシリテーションを知りたい方

講師・ファシリテーター

木下美保氏（JICA中部・開発教育ナビゲーター）

JICA海外協力隊として中国の裁縫工場で活動。
フィリピン・マラウイに家族で赴任し、海外で子育てを経験。
日本の小学校で低学年・特別支援に携わる。異文化理解・体験
講座「世界を聞こう見よう食べよう」を主催。

より良い世界になる
ために、楽しく一緒に
学びましょう



申し込み方法

下記の二次元バーコードまたはURLより、お申込みください。

二次元
コード



URL

<https://forms.office.com/r/x9QAVaUxjE>

お問い合わせ：JICA静岡デスク 高尾

✉ jicadpd-desk-shizuokaken@jica.go.jp
☎ 054-202-0931